

2026
5月

Town くぐの

Vol.253

発行/久々野まちづくり協議会

事務局 久々野多目的センター TEL0577-52-3098 FAX0577-70-8178 高山市久々野町無数河580-1 E-mail machi@kuguno.com



信頼をつなぎ、次の歩みへ(中谷芳政 前会長:左 岩佐 誠 新会長:右)

想いをつなぎ、次なる5年へ!
感謝のバトンを受け、新たな
「まちづくり計画」が動き出します

会長就任あいさつ

岩佐 誠

令和8年度久々野まちづくり協議会会長を仰せつかりました、岩佐誠です。中谷芳政前会長の後任として、微力ではございますが一生懸命務めさせていただきます。

だきます。どうぞよろしく願います。

令和3年度に策定した『久々野まちづくり計画』では、「いつまでも住み続けた」と思いうち久々野、いつまでも住み続けられるまち「久々野」をサブスローガン

に掲げ、「生涯学習の充実」「地域自治の拡充」「地域振興の推進」を柱として、住民・団体・行政が連携した協働のまちづくりを進めてまいりました。

本年度は、これまでの5年間の取り組みを次の5年間へとつなげるべく、後期行動指針を策定いたしました。コロナ禍を経て、住民同士のつながりの希薄化や、安心して住み続けるための防災意識の高揚など、新たな課題も見えてきています。

今後のまちづくりを進めるにあたり、特に「地域の魅力再発見」「若者との共生」「災害への備え」を重点に置き、住民主体の活動を推進してまいりたいと考えております。

自分たちの町を「住みやすい町」とするために、皆様の「憧れ、思い、悩み」をぜひ、久々野まちづくり協議会にお寄せください。目標達成に向けて、皆で一緒に「まちづくり計画」を進めてまいります。

会長退任のあいさつ

中谷 芳政

この度4年間務めさせていただいたまちづくり協議会の会長を退任することになりました。在任中は大変温かいご支援とご協力をい

ただき、心から感謝申し上げます。

会長として、久々野地域の活性化や課題解決に向けて、皆様とともに歩んでこられた日々は、私にとってもかけがえのない時間であり、財産となりました。コロナ禍の影響に伴う地域交流の減退やアルコピアスキー場の閉鎖は地域のモチベーション低下を余儀なくされ、協議会としても苦慮しながらその挽回に取り組んでまいりました。

一方では、学校と連携した児童・生徒による地域学習の推進などで、子どもたちの地域への愛着や理解は大いに深まり、将来に向けて明るい材料が見出されました。船山やあららぎ湖面

の活用についても、取組みが具体的に進展しており、地域の活性化に繋がってほしいと願っております。これらはいずれも皆様の熱意と協力の成果です。

「天は自ら助くる者を助く」。座して待っていてもチャンスは巡ってきません。久々野町が、いつまでも住みやすく、活気あふれ、誇れる地域であり続けることを切に願っております。

結びに、これまでご指導くださった皆様に、改めて御礼を申し上げ、久々野のさらなる発展を祈念いたしまして、退任のあいさつとさせていただきます。4年間、誠にありがとうございました

令和8年度 久々野まちづくり協議会役員

会長	岩佐 誠		
副会長	矢嶋 弘治	溝端 佐登子	南 直樹
理事	生涯学習部	部長	東 雅博
		副部長	堤 幸浩
		副部長	谷口 俊克
		副部長	上野 雄介
	地域自治部	部長	矢嶋 弘治
		副部長	平田 吉憲
		副部長	元垣内 義孝
	地域活動部	部長	清水 一徳
		副部長	浅野 俊一
		副部長	桐山 淳一
監事	山下 敏永		
	岡庭 千穂		

久々野公民館 五月人形展示 元気に育て！

久々野公民館の春といえば、色鮮やかなひな人形がお馴染みですが、端午の節句を祝う「五月人形」や「こいのぼり」の展示も、地域の恒例行事として親しまれ、今年で十年目を迎えます。

館内に一歩足を踏み入れると、まずはのれんのようにたなびくこいのぼりたちが賑やかにお出迎え。ロビーや展示スペースには、地域の皆様から寄せられた約40体の五月人形と、35体ものこいのぼりが堂々と並びます。一体一体、NPOふるさととの職員さんが「子どもたちが健やかに、元気に育ちますように」と願いを込めて丁寧に飾り付けてくださいました。その光景は、ひな祭りとはまた一味違う、力強さと迫力に満ち溢れています。

また今年は、久々野保育園の園児たちが一生懸命描いてくれた「金太郎のぬりえも展示される予定です。小さな画伯たちの作品が、会場にさらなる彩りを添えてくれます。さらに、こどもの日当日にはご家族で楽しめるイベントも開催！巨大なこいのぼりの中をくぐり抜ける「こいのぼりトンネル」が登場します。普段は空を泳いでいるこいのぼりの中に入る、またとないチャンス。ぜひご家族揃って久々野公民館へ足を運んでみてください。

【展示・イベント詳細】

- 五月人形展示
- 期間…5月1日(金)～5月31日(日)
- 時間…9時～19時
- 休館日…月曜日
- こどもの日イベント「こいのぼりトンネル」
- 日時…5月5日(火) 祝9時～15時
- 場所…久々野公民館ロビー
- 対象…幼児～小学校低学年向け



『元気に育て』の願いを込めて。職員さんの手で一体一体、丁寧に

令和8年度第1回 久々野町連合町内会

4月15日、新年度の幕開けを告げる「令和8年度第1回連合町内会」が開催されました。会場に顔をそろえた各町内会長を前に、久々野の一年が静かに動き出す…そんな期待に満ちた空気が広がります。

注目の役員体制は、会長に矢嶋弘治氏が留任。副会長には新たに元垣内義孝氏(橋場)と清水一徳氏(反保)が選任されました。就任にあたり、元垣内副会長は「初めての立場で不慣れな点もあるが、皆さんと協力して進めたい」と抱負を語れば、清水副会長も「役割を分担し、皆さんの力を借りていききたい」と応えます。新任役員率の率直な言葉に、会場にはふっと肩の力が抜けるような、温かい連帯感

が生まれました。

議事では、令和7年度決算と令和8年度予算を報告。地域運営の基盤を再確認するとともに、世帯数の少ない町内の負担を軽減する「町内均等割の廃止」が決定されました。より地域の実情に寄り添った、柔軟な見直しと言えるでしょう。

また、喫緊の課題である防災についても協議が行われました。「災害は待つてくれない」という現実を共有し、9月の市防災訓練に合わせた学習会の実施を決定。日常の延長にある備えをいかに地域全体で形にするか、その重要性が改めて問い直されています。

今後の予定や支援体制を確認し、会議は静かに幕を閉じました。新たなリーダーシップのもと、久々野の新しい一年がいま、確かな一歩を踏み出しています。



久々野の1年が動き出しました

令和8年度 町内会役員 (会長・副会長)

町内会名	町内会長 氏名	副町内会長 氏名
橋場	元垣内 義孝	黒木 博文
中組	谷前 浩司	中島 英一
上組	谷本 秀之	用水口 守
西組	堤 幸浩	島田 雅樹
反保	清水 一徳	長瀬 雅彦
坂屋	和田野 茂	数野 淳
山組	土橋 和浩	向畑 博幸
久清組	横 健好	佐藤 一
引下	渡 謙治	船渡 勇介
小坊	水口 慎也	東 庄豪
大西	中井 文彦	谷本 利成
小原系	上野 弘平	今井 茂夫
原島	巖佐 隆幸	新井 守
大坊	谷口 公彦	西野 清
木崎系	元垣内 幸雄	谷口 将隆
長定	水口 真琴	水口 實
津	清水 英充	南 直人
片組	山崎 長衛	

季節を繋ぐ「御衣黄」の記憶

ふるさと公園で、今年も「御衣黄(ぎよいこう)」が優しく花を咲かせました。例年より暖かい春の影響で、今年は少し早めの見頃となりましたが、その淡くやわらかな黄緑色の花びらは、訪れる人の目を楽しませ、春の終わりを静かに彩ってくれました。

そして今年、ふるさと公園には新たに一本の御衣黄が植樹されました。まだ背丈の低い小さな若木ですが、枝先には生命力あふれるつぼみを蓄え、新しい環境で確かな一歩を刻み始めています。

本誌「Townくぐの」がお手元に届く頃には、今年の花は惜しまれつつも舞い散っていることでしょう。しかし、散った花びらは次の春への栄養となり、新しく加わった一本とともに、また来年、さらに豊かな景色を見せてくれるはず。

今はまだ小さな若木が、これから年月をかけて大きく枝を広げていく姿を、地域みんなで温かく見守っていききたいものです。



今年も目を楽しませてくれた「御衣黄」の淡い花びら

春のリサイクル資源回収

4月11日(土)、春のさわやかな日差しのもと、リサイクル資源回収が行われました。各町内から集められた古新聞や古雑誌、段ボールなどが、次々とコンテナへと積み込まれていきます。

会場となった久々野公民館駐車場では、地域の皆さんに加え、多くの中学生や高校生も参加し、大人たちと一緒に汗を流しました。作業の合間には、今年高校に入学した生徒が、学校生活の様子やこれから挑戦する部活動の話を楽しそうに語っていました。慣れない作業の中にも、明るい笑顔があふれ、地域の中に若い力がしっかりと根づいていることを感じさせる時間となりました。

こうした積み重ねのひとつひとつが、町を支える力になっています。

主催の子ども会育成会・リサイクル委員会をはじめ、まちづくり協議会所



若い力が輝いた春のリサイクル資源回収

属の各団体の皆さま、ご協力ありがとうございました。収益は各団体や小学校PTA、各子ども会へと還元されます。

地域の皆さまのご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

なお、秋のリサイクル資源回収は11月7日(土)に予定されています。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

ペットボトルキャップ回収終了のお知らせ



これまで久々野では、「ペットボトルキャップを集めて世界の子どもたちにワクチンを届けよう」という取組みのもと、キャップの回収を行ってきました。

皆さまのご協力により、多くのキャップが集まり、発送途上国の子どもたちへワクチンを届ける活動に役立てられてきました。長年にわたりご協力いただいたことに、心より感謝申し上げます。

しかし近年、ペットボトルキャップを取り巻くリサイクルの状況が変化し、これまで受け入れていたリサイクル業者からも受入停止の連絡がありました。飛騨地域でも取り扱い先がなくなる見込みとなったため、久々野でのキャップ回収は終了させていただきます。

今後、ペットボトルキャップは分別のうえ、プラスチックごみとして通常の収集日に出していただきますようお願いいたします。これまでのご協力に、あらためて深く感謝申し上げます。

高山市消防団久々野支部 辞令交付式・春季訓練

4月5日(日)、高山市消防団久々野支部の新たな一年がスタートしました。久々野体育館では辞令交付式が行われ、本年度の役員、新入団員一人ひとりに辞令書が手渡されました。ペテランも新人団員も、それぞれに新たな決意を胸に臨んだ式。辞令書を受け取る表情には、自然と責任の重みが見えます。

また、宣誓書を読み上げる声には、一言一言に力がこもり、その意気込みが会場に静かに広がっていました。頼もしさを感じるひとときでした。

式の後には、高山消防署大野分署、久々野公民館、久々野駅前へと場所を移し、春季訓練が行われました。駅前では放水訓練も実施され、力強く伸びる水の軌跡が目を見守っていました。

その様子を見守っていた子どもたちからは、「カッコいい!」「すごい!」と歓声が上がりました。子どもたちの目に映る消防団員の姿は、まさに「ヒーロー」です。

人の命と地域の暮らしを守る、その姿はまっすぐ、そして誇らしく映ります。

いつかこの子どもたちが成長し、今の団員のようになり、久々野の安全を支える存在となる日が来ることを楽しみにしたいものです。



久々野駅前での放水訓練の様子

「いつてらっしゃい」の気持ちを入れて

駅前自転車置き場清掃

4月11日(土)、久々野まちづくり協議会・青少年育成会の皆さんが、久々野駅にある自転車置き場の清掃活動を行ってくださいました。

当日は朝早くから、地域のリサイクル資源回収という大きな作業があった日。体力的にも厳しいはずですが、作業を終えた皆さんの足はそのまま駅へと向かいました。その原動力は、毎日遠くから一生懸命にペダルをこいで駅に通う、高校生たちの存在です。

「毎日、お疲れさま」「事故なく通ってほしい」...そんな願いを込めてほろほろと涙を握る皆さんの手によって、冬の間に溜まった砂や埃が丁寧に取り除かれ、自転車置き場は見違えるほど清々しく整えられました。地域の大人が見守る温かな眼差しが、そのまま形になったような光景でした。

週明けの月曜日、きれいになった駐輪場で、高校生たちがいつものように元気な笑顔で自転車を停めたことでしょう。

久々野の宝である若者たちが、明日からも気持ちよく、そして安全に登校できることを地域みんなが願っています。



隅々まで丁寧に。地域の宝である若者たちのために、手は抜きません

お知らせ

久々野の誇り「新久々野音頭」が大阪から発信!

大阪府枚方市を拠点に活動する盆踊りチーム「スターダスト河内」の皆さんが、わが町に伝わる「新久々野音頭」のレクチャー動画を制作してくださいました! スターダスト河内の皆さんはYouTubeで配信されている新久々野音頭復活のテレビの番組をご覧になったことをきっかけに「新久々野音頭」を知り、久々野の盆踊りサークル「ひばりクラブ」の皆さんに教わりながら、何度も練習を重ねて今回の動画を完成されたそうです。

地元で大切に受け継がれてきた踊りが、遠く大阪の皆さんに届き、こうして形になったことをとても嬉しく、ありがとうございます。配信された動画を通して、改めて「新久々野音頭」の良さを感じていただき、今年の盆踊りでもみんなで楽しく踊れたら嬉しいですね。ぜひご家族やご近所の方にもシェアしてください!



https://youtu.be/u-EKCHR6uAs?si=m-MNd1ehhTJ_AWBw

世界に広がる「新久々野音頭」動画は左のURLからご覧いただけます

高山市図書館 久々野分館からのお知らせ

不用雑誌・図書リサイクル

図書館で不用となった図書、保存期間の過ぎた雑誌を無料提供します。

◆日時 5月9日(土)・10日(日) 午前10時

◆場所 久々野分館

※入場無料・申込不要

※資料を入れる袋は、各自ご持参ください。

くぐの散歩道



また来年も、この桜の下で

ふとしたときに思い出すお話があります。「おかあさんの木」――戦争で

息子たちを送り出した母親が、帰りを願いながら一本、また一本と木を植えていく物語です。その一本一本に息子の名前をつけ、成長を見守り続けました。木々はやがて大きく育ち、母の想いとともに、時を越えてそこに立ち続けます。

実は、久々野の中にも、そんな「想いをつなぐ木」があります。町のあちらこちらで春の風に揺れていた桜たち。久々野の景色は、この季節、やさしい彩りに包まれてきました。そんな中、中組でひととき目を引くのが、谷前公平さんのお宅の前に咲く、優美な枝垂桜です。

この桜は今からおよそ七十年前、清見の西光寺から分けていただいたもの。公平さんのおじいさんが植え、それ以来、家族の手によって大切に受け継がれてきました。小さな苗木を植えた日のことを思うと、その場の静かな空気まで伝わってくるようです。長い年月を経て、いまでは堂々と枝を広げ、訪れる人の目を楽

しませています。 本家である西光寺の枝垂桜は、樹齢およそ九百年ともいわれる古木。 その命の流れを受け継ぐこの一本もまた、静かに、そして力強く、この地に春の訪れを告げてきました。

人の手で植えられ、人の想いに守られてきた一本の桜。 その下で過ごした日々や、見上げた人それぞれの記憶もまた、折り重なるようにこの木に宿っているのかもしれない。

その姿は、まるで「おかあさんの木」のように、時をつなぎ、記憶を抱きながら、これからもこの場所に立ち続けていくのでしよう。

また来年も、やさしい春の風の中で



今後のイベント・行事

★久須母橋鯉のぼり吹き流し 4月27日(月)～5月5日(火)

★五月人形展示 5月1日(金)～5月31日(日) 久々野公民館

★ひだ桃源郷くぐのアマゴ釣り大会 5月2日(土) 飛騨川河川公園 問合せ 益田川上流漁協 TEL52-2257

★舟山文庫 オープン 5月3日(日・祝)14:00～

★高屹山山開き 5月5日(火・祝) 8:00までに飛騨川河川公園集合 参加費 200円(おひとり) 問合せ 久々野まちづくり協議会 TEL52-3098

★こいのぼりトンネル 5月5日(火・祝) 9:00～15:00 久々野公民館

★保小中引き渡し訓練 5月15日(金)

★ハローワーク巡回職業相談 5月15日(金)13:00～15:00 虹流館くぐの 求人情報等提供 就職に関する相談

★久々野小学校 運動会 5月28日(木) 予備日:5月29日(金)

★高山市消防団久々野支団 消防操法指導会 5月29日(金) 19:00～ 久々野総合運動公園グランド

★久々野中学校 体育大会 6月5日(金) 予備日:6月9日(火)

★町民ソフトボール大会 6月7日(日) 久々野総合運動公園グランド

★第14回飛騨高山ウルトラマラソン 6月14日(日)

イベントが変更になる場合があります。